

殺センチュウ剤

FMC

新技術 (マイクロカプセル) でなが〜い残効

農林水産省登録
第21095号

ラグビー®

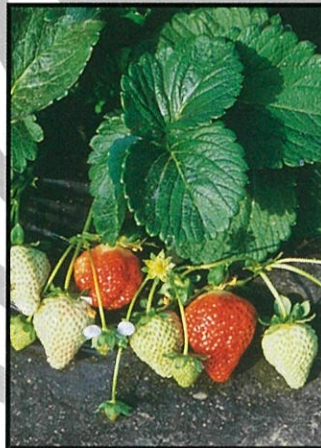
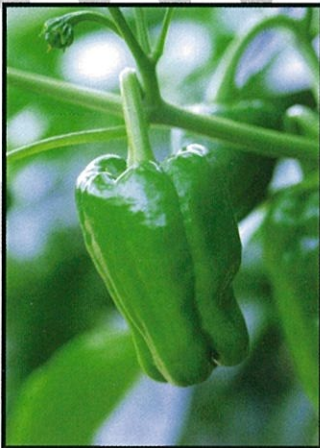
MC粒剤

マイクロカプセル剤

®は米国FMC社の登録商標



●ネコブセンチュウによる
被害 (かんしょ)



●ネグサレセンチュウによる
被害 (だいこん)

- センチュウに優れた防除効果
- マイクロカプセルで長い残効性
- 土壌害虫を同時防除
- 処理や取扱いが便利な粒剤タイプ

殺センチュウ剤

アグビー[®] MC粒剤 マイクロカプセル剤

有効成分：カズサホス…3.0%

人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特長

■センチュウに優れた防除効果

だいこん、ごぼう、さといも、いちご等の難防除害虫であるネグサレセンチュウに高い効果を示します。

■マイクロカプセルで長い残効性

有効成分が土壤中に徐々に放出されるので、高い効果が長期間持続します。

■土壌害虫を同時防除

コガネムシ類・キスジノミハムシ等の土壌害虫にも有効です。

■処理や取扱いがラクな粒剤タイプ

粒剤なので、土壌表面に均一に散布し混和するだけの簡単な作業で処理できます。
(被覆、ガス抜き等の作業は不要)

適用害虫と使用方法

*印は本剤およびカズサホスを含む農薬の総使用回数

作物名	適用害虫名	10アール当り使用量	使用時期	総使用回数*		使用方法
				本剤	カズサホス	
だいこん	キスジノミハムシ	20~30kg	は種前	1回		全面処理土壌混和
	ネコブセンチュウ	20kg				
	ネグサレセンチュウ	10~30kg				
きゅうり、すいか、メロントマト、ミニトマト、なす	ネコブセンチュウ	20~30kg	定植前	1回		全面処理土壌混和
キャベツ、いちご	ネグサレセンチュウ	20kg	定植前			
ねぎ	ネコブセンチュウ		20kg	定植前	1回	2回以内(仮植圃では1回以内、本圃では1回以内)
	ネダニ類	定植前				
しそ(花穂)	ネコブセンチュウ	20kg	定植前	1回		全面処理土壌混和
しそ、ピーマン ししとう、バジル			定植前			
ほうれんそう、みずな	ダイズシストセンチュウ	30kg	は種前	1回		全面処理土壌混和
だいず			は種前又は定植前			
えだまめ	ネコブセンチュウ	20kg	植付前	1回		全面処理土壌混和
しょうが			は種前			
にんにく	イモグサレセンチュウ	30kg	は種前	1回		全面処理土壌混和
ごぼう	ネグサレセンチュウ	20~30kg	は種前			
さといも	コガネムシ類	20kg	植付前	1回		全面処理土壌混和
	ネコブセンチュウ	10~30kg				
	ハリガネムシ類	20~30kg				
	コガネムシ類	9kg				
かんしょ	コガネムシ類	9kg	植付前			作条処理土壌混和
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ	20kg	全面処理土壌混和			全面処理土壌混和
きく	ネグサレセンチュウ	20kg				
トルコギキョウ	ネコブセンチュウ	30kg	全面処理土壌混和			全面処理土壌混和

本内容は平成30年7月20日付の登録内容に基づいています。

上手な使い方

1.ムラなく均一に散布



・定植(播種)前に土壌全面に均一に散布する(ごぼうを除く)。

2.ていねいに混和



・散布後、土壌20cm程度の深さまでいざわたるよう、ムラなく十分混和する。

3.適度な土壌水分



・土壌を握って、崩れない程度の土壌水分が適切です。

ラベルを守って正しく使用しましょう!
適用作物、薬量、使用時期、使用回数を守りましょう
石原は「食の安全」を大切にします

■使用上の注意事項

- 散布が不均一であったり、混和が不十分な場合には薬効不足や初期生育の遅延、生育不良等の薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 一時に広範囲に使用する場合は、散布器具は飛散が少なく、均一に散布できる乗用トラクター装着粒剤施用機を使用してください。
- 間引き菜、つまみ菜には使用しないようにしてください。
- いちごの高設栽培では全面処理土壌混和ができないため、使用しないでください。
- 桑に付着するおそれがある地域では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにしてください。
- ハウス栽培で本剤を使用し、ミツバチまたはマルハナバチを導入する場合、散布直後は活動に影響を及ぼすおそれがあるので、処理後30日以上たってから導入してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

魚毒性等…水産動植物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

本印刷物は、2019年3月時点での知見に基づいて作成しています。

●使用前にはラベルをよく読んでください ●ラベルの記載以外には使用しないでください ●小児の手の届く所には置かないでください
※空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ※防除日誌を記載しましょう。

ISK 石原バイオサイエンス株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号

ホームページ アドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>